2017年4月1日作成(第1版)

医療機器承認番号: 20300BZZ00510000

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管 高度管理医療機器 大動脈カニューレ 35565100 (血液回路補助用延長チューブ 12170022)

体外循環用カニューレ フレックスメイト

(心筋保護液注入用アダプターキット ADKN-01)

再使用禁止

【警告】

- ・装着後本品の位置を直す場合は、必ず直視下で行うこと。
- ・本品と心筋保護液注入用回路及び心筋保護用カニューレと接続する際、アルコールやアルコールベースの液体及び溶剤等は使用しないこと。[コネクター部にクラックが発生し機能しなくなる恐れがあります。]
- ・本品コネクター部分の気泡を除去する際、鉗子等で過度にたたかないこと。[コネクター部にクラックが発生し機能しなくなる恐れがあります。]

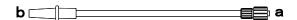
【禁忌・禁止】

- · 再使用禁止
- 再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

本品はポリ塩化ビニル (可塑剤: フタル酸ジ (2-エチルヘキシル))、ポリカーボネートを使用している。

商品番号 ADKN-01



a:ルアーオス (順行性心筋保護用カニューレ接続用)

b:1/4"チューブ接続用コネクター (心筋保護液注入用回路接続用)

本品は心筋保護液注入用回路と心筋保護用カニューレ等をつなぐアダプター(接続管)であり、本品内径部を通して心筋保護液を注入する。

【使用目的又は効果】

本品は心臓手術の際に、一時的に使用する人工心肺ディスポーザブルセットに接続して使用する。具体的には脱血用カニューレは人工心肺回路の脱血用回路に、送血用カニューレは人工心肺回路の送血回路に、順行性冠灌流(アンテプレジア)用カニューレ、逆行性冠灌流(レトロプレジア)用カニューレ及び心筋保護用部品は心筋保護液注入用回路に、経皮挿入用カニューレは PCPS 用の血液回路に、その他のカニューレは吸引用や輸液用等の回路に、それぞれ接続して使用することを目的とする。

【使用方法等】

使用方法の一例

- 1. a に順行性心筋保護用カニューレを接続する。
- 2. b に心筋保護液注入用回路を接続する。
- 3. 器械側回路よりプライミングを行い、ライン内の空気を完全 に除去する。気泡が残っている場合は、鉗子等で軽くたたい て気泡を除去して接続する。

注意:強くたたくと接続口等が破損する可能性があるため強 くたたかないこと。

【使用上の注意】

使用注意(次の患者には慎重に適用すること)

・本品は心筋保護液注入用回路と心筋保護用カニューレ等を接続するアダプター(接続管)です。よって当該使用目的以外には使用しないこと。

重要な基本的注意

- ・本品の使用は用法を熟知した外科、心臓血管外科、胸部外科及 び救命救急部の医師に限ること。
- ・本品及び包装に破損、その他の異常が認められた場合は使用しないこと。
- ・本品は滅菌医療機器であり、滅菌包装の開封は使用直前に行い かつ滅菌包装内の本品の取り出しは清潔域にて行うこと。
- ・本品使用後は血液による汚染を避けるため、十分な措置をとった後に一般廃棄物と区別して処理すること。
- ・本品の内容が目的とする仕様(例えば脱血用、送血用またはその他の使用目的)に合致していることを確認した後、使用すること。
- ・本品の仕様・外観等は改良のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。
- ・病院内での運搬・保管・操作の不注意によって本品に不具合が 生じたと考えられる場合には補償はできません。
- ・不注意による不適切な取扱い、誤使用により発生するあらゆる 人的被害については責任を負いかねます。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には保管しないこと。 有効期間
- ・本品滅菌袋に貼付されているラベルに記載。「自己認証による。」

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者及び製造業者 泉工医科工業株式会社 埼玉県春日部市浜川戸 2-11-1

お問い合わせ先

泉工医科工業株式会社 商品企画 TEL 03-3812-3254 FAX 03-3815-7011